

12月行事カレンダー DECEMBER

日	曜	行事	参加者	場所
1	金			
2	土			
3	日			
4	月			
5	火	全日私幼連団体長・理事会合同会議 専各部会並びに人権教育研修会	幼・認こ部会長 理事長・設置者・ 校長・教職員ほか	東京 米子
6	水			
7	木			
8	金	中高部会 人権教育研修会	各校人権教育主任・事務局等	倉吉
9	土			
10	日			
11	月	鳥取県訓練計画専門部会	協会事務局長	鳥取
12	火	平成29年度生徒収容対策全国会議 幼稚園・認定こども園代表者会	中高部会長 理事長・園長・ 事務局	東京 湯梨浜
13	水			
14	木			
15	金			
16	土			
17	日			
18	月			
19	火			
20	水			
21	木			
22	金	平成30年度私学関係予算要望説明	協会長・副会長	鳥取
23	土	天皇誕生日		
24	日			
25	月			
26	火			
27	水			
28	木	御用納め		
29	金			
30	土			
31	日			

〒680-0055 鳥取市戎町505-1
直通電話 (0857) 29-4266 FAX (0857) 26-1960
t-sigaku@hal.ne.jp

幼稚園・認定こども園 フェスティバルが 鳥取と米子で 開催!



鳥取市私立幼稚園・認定こども園フェスティバル 10月28日(土)鳥取市民会館



レインボーフェスティバル 10月20日(金)米子産業体育館

●低い大学				●高い大学			
充足率	所在地	大学名	順位	充足率	所在地	大学名	順位
30	神奈川	松蔭大学	1	143	兵庫	神戸情報大学院大学	1
34	千葉	愛国学院大学	2	134	東京	グロービス経営大学院大学	2
34	北海道	苫小牧駒澤大学	3	124	埼玉	獨協大学	3
44	富山	高岡法科大学	4	124	新潟	新潟国際情報大学	4
45	栃木	宇都宮共和大学	5	122	千葉	了徳寺大学	5
48	福岡	保健医療経営大学	6	122	愛知	愛知工業大学	6
50	千葉	開智国際大学	7	121	岐阜	岐阜医療科学大学	7
53	和歌山	高野山大学	8	121	愛知	名古屋外国語大学	8
55	北海道	稚内北里学園大学	9	121	京都	京都医療科学大学	9
55	栃木	文星芸術大学	10	120	大阪	藍野大学	10
55	愛知	名古屋産業大学	11	120	熊本	九州ルーテル学院大学	11
55	岐阜	東海学院大学	12	120	東京	清泉女子大学	12
56	兵庫	甲子園大学	13	120	東京	武蔵大学	13
56	長野	長野保健医療大学	14	120	東京	学習院女子大学	14
57	福島	いわき明星大学	15	120	東京	桐朋学園大学	15
58	愛知	愛知工科大学	16	119	東京	亜細亜大学	16
58	新潟	新潟工科大学	17	119	愛知	愛知大学	17
58	愛知	愛知文教大学	18	119	福岡	福岡工業大学	18
58	千葉	川村学園女子大学	19	119	大阪	大阪経済大学	19
58	福島	郡山女子大学	20	119	大阪	阪南大学	20
59	茨城	筑波学院大学	21	119	東京	國學院大学	21
59	福岡	九州情報大学	22	119	神奈川	鎌倉女子大学	22
59	広島	広島国際学院大学	23	118	京都	京都外国語大学	23
59	長崎	長崎ウエスレヤン大学	24	118	山形	東北芸術工科大学	24
59	長野	清泉女子学院大学	25	118	東京	東京女子体育大学	25
60	大阪	大阪人間科学大学	26	118	岡山	ノートルダム清心女子大学	26
60	山口	東亜大学	27	118	福岡	西南学院大学	27
61	群馬	関東学院大学	28	117	三重	皇學館大学	28
61	宮崎	宮崎国際大学	29	117	神奈川	麻布大学	29
62	兵庫	神戸医療福祉大学	30	117	北海道	酪農学園大学	30
62	福岡	福岡国際大学	31	117	埼玉	日本医療科学大学	31
62	埼玉	東邦音楽大学	32	117	東京	成城大学	32
62	東京	東京純心大学	33	117	東京	創価大学	33
62	北海道	札幌国際大学	34	117	東京	日本体育大学	34
63	福島	奥羽大学	35	117	滋賀	長浜バイオ大学	35
63	兵庫	神戸山手大学	36	117	東京	白百合女子大学	36

危機的状態が、大学を襲おうとしている。17年に120万人いた学生は、23年には110万人、31年にはついに100万人を割ると言われている。大学進学率が現在と大きく変わらなず、50%ほどで推移すると、受験生は実に10万人も減る。1000人規模の大学が100校一度に消滅する悲惨な予想が、かなりの現実味を帯びて来る。

ここに2つの表がある。最近3年間の学生数充足率を表わしたものである。充足率の高い学校には就職に根強い人気と実績を持つ大学である。外国語系、医療・福祉系などが人気が高い。そして獨協・武蔵・成城などが人気を博しているのは、丁寧な少人数教育という評判が実績となっている実例である。定員充足率の低い

い学校では、地方にあることがその理由の一つである。事実学生の集まりが悪い大学の30位までには東京の大学は1校も入っていない。すべて地方である。短大から四年制に急に改定したような大学は、その内容が短大時代と変わらなず不況にある。鳥取県に教員養成課程がないという理由から復活を望む声もある。小

鳥取県私立学校協会 私学協会月報

充実した少人数教育が結局学校を支える 学生がこない：地方私大の嘆き

鳥取県私立学校協会
0857(29)4266
毎月1回1日発行
私学協会事務局発行

中国地区広告倫理運用委員会
11月15日 ANAホテル米子

中学校の教員需要は今後10年間で半減すると思われる。国立大に教員養成を求めずとも、私立の4年制教員養成で教員資格を取る場合、機会は3倍に増えた。実際の教員採用で国立大の教員養成課程の出身者は3割に満たない。

いまや時代も変わった。郊外にキャンパスを移した大学は高い評価を受けた。しかし今、たとえ家賃が2倍でも都心で暮らしたいという学生が多い。津田塾大も千駄ヶ谷に新築、杏林大も八王子を去って都心志向だ。学生数は減り、都心を望む。地方は冷え込む。私たちも学生充足率の低い学校を作っても仕方がない、頑張りたいものだ。

